

江戸の切り紙『紋切り』で

クリスマスやお正月の

カードをつくろう

紙を折って、型紙の通りに切って開く

手の中には美しい日本のかたちが舞い降ります

「紋切り」で伝統的な日本の雪の文様やめでたい形をつくります

カードに貼って、クリスマスカードやお正月の室礼として楽しみましょう

令和3年

12月11日(土)

午後2時~4時

会場 **アキシマエンス** 講習・研修室1~3

定員 **20名(多数抽選)**

対象 **中学生以上**

持ち物 **はさみ、カッター、眼鏡(必要な方)**

参加費 **1人500円(材料費)**

講師 **造形作家・もんきり研究家 下中 菜穂 氏**

江戸時代の切り紙「もんきり」と出会い、暮らしの中で息づいてきた「切り紙」や伝統的な「かたち」、風習、行事などを研究。書籍の出版やワークショップ、展覧会などを通して私たちの今の暮らしの中に活かす活動を続ける。「知る、やってみる、問い続ける」をモットーに、旧暦の日取りで行う実験的なワークショップ「旧暦カフェ」を主宰。

申し込み：**11月11日(水)午前10時から 28日(日)午後6時まで**
市民図書館 総合案内・一般カウンター または
お電話 (042-543-1523) にて受付

※抽選後、当選者の方へのみご連絡いたします

主催・問い合わせ：昭島市民図書館 昭島市つつじが丘3-3-15